

様式3

令和3年度 市民体育館、大麻体育館、青年センター及び東野幌体育館の管理運営に対する評価について

担当部署 教育部スポーツ課

1 指定管理者

(1) 指定管理者名	一般財団法人江別市スポーツ振興財団
(2) 指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日
(3) 業務の範囲	江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター及び江別市東野幌体育館の管理運営業務

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用人数(人)	503,541	487,594	452,777	239,586	284,589
利用料金収入(円)	41,130,414	39,256,861	36,555,124	21,237,733	24,752,573

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 施設等の維持・管理に関する業務	①日常業務 開・閉館の準備、利用マナー等の巡回指導、窓口・電話対応・館内除菌・換気など適正な管理に努めた。 ②月次業務 各種利用状況の統計、報告事務、行事予定表の作成、クラブ受付等を適切に実施した。 ③維持補修業務 清掃等業務、各種法定点検、簡易修繕等を行い、施設の環境整備に努めた。 ④スポーツ教室の開催 各種健康・スポーツ教室等全88教室を開催し、計2,081人が受講した。
(2) 自主事業に関する事	市民の健康づくり、スポーツ活動の普及促進と各体育館利用の利便性向上のため、10の自主事業等を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため登山教室、元気祭りなどを中止とした。
(3) 管理執行体制	管理運営にあたる職員の研修機会として、「全国公益法人協会講習会(時間外労働規制など)」、「防火訓練」のほか、各種講座や研修会への参加を促進し財団運営、施設管理等の運営に必要な知識、技術の習得に努めた。

担当課モニタリング結果	
評価	施設管理では、毎月の施設安全点検や各種法定点検が実施されているほか、清掃作業や簡易な修繕が行われるなど適切に管理運営されている。また、管内の消毒作業や換気のほか、マスク着用の声掛け、トレーニング室の予約対応などきめ細やかな感染症対策が実施されている。 自主事業については、3密回避が困難なものは中止となったが、その他については、感染症対策を徹底して実施しており、市民の運動機会の場の確保が図られた。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	①施設利用者数 4体育施設の総利用者数は284,589人であり、前年度比+45,003人の増加となった。 ②新型コロナウイルスの影響のため、閉館や人数制限を行ったが、青年センターで行っている「新型コロナウイルスワクチン集団接種会場」となっていることから利用人数は増加した。

担当課モニタリング結果	
評価	市の指示に基づく感染症対策による休場及び利用制限を適切に実施しながら、前年度比較で利用人数や利用料金収入を増加させたことは評価できる。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支状況	①〔収入〕	①〔収入〕
	指定管理料 194,176,400 円	指定管理料 194,177,000 円
	スポーツ教室受講料 6,652,560 円	スポーツ教室受講料 11,600,000 円
	自主事業収入 39,600 円	自主事業収入 156,000 円
	雑収入 287,354 円	雑収入 1,746,000 円
	合計 239,768,728 円	合計 248,939,000 円
	②〔支出〕	②〔支出〕
	管理運営費 237,357,742 円	管理運営費 236,111,000 円
	スポーツ教室開催経費 6,034,064 円	スポーツ教室開催経費 10,926,000 円
	自主事業経費 326,954 円	自主事業経費 1,902,000 円
合計 243,718,760 円	合計 248,939,000 円	

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/>
	変更前 円 ⇒ 変更後 円
	変更理由
評価	コロナ拡大防止対策として実施した休館及び利用制限による指定管理料の補てん等について協議を行い、光熱水費が低く抑えられたことと、経費の節減努力により補てんの必要は無いとの申し出があった。
指摘事項	なし

6 その他

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
(1) 来場者からの意見・要望等の対応	①施設全般について 老朽化による施設改修や備品整備等、整備出来るものは柔軟に対応した。 ②利用しやすい環境づくり 照明のLED化や備品の更新を行い、利用しやすい環境づくりに努めた。 ③スポーツ教室について 新型コロナウイルスの影響で日程変更、定員の調整や感染対策を講じて開催することができた。	
(2) 利用者サービス向上のための取り組み	①無料貸出 新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種スポーツ用具、傘などの無料貸出は中止。電話の貸出は実施した。 ②アンケート調査 各種スポーツ教室受講者685人から回答を得て、今後の教室運営の参考にした。 ③安全な環境づくり 老朽化した火災受信機の更新、樹木の剪定などを実施した。	
(3) その他特記事項	①お客様の声 各施設に記入用紙と回収箱を常時設置し、意見・要望に対して随時回答を館内に掲示した。 ②地域との協働と連携 江別市視覚障害者福祉協会や江別市健康づくり事業へのスポーツ事業に協力した。 ③社会的貢献活動 全職員による施設周辺のゴミ拾いや募金活動を行った。	

担当課モニタリング結果	
評価	日常的に施設ごとに利用者の声を聴取し、ニーズの把握や意見・要望を施設の管理運営に活かす努力を継続しており、それらを踏まえた施設管理や事業運営、職員の接遇等の改善を図っている。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	